

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

o-ジクロロベンゼンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

E A I 9 5 0 0 1

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201 「藻類生長阻害試験」 (1984) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : *o*-ジクロロベンゼン
- 2) 培養方式 : 振とう培養(100rpm)
- 3) 供試生物種 : *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4) 温度 : $23 \pm 2^{\circ}\text{C}$
- 5) 暴露期間 : 72時間
- 6) 試験液量 : 100mL (OECD 培地)
- 7) 照明 : 6400 ~ 8800 lux (連続照明)
- 8) 初期細胞濃度 : 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験濃度 (設定) : 対照区, 助剤対照区(100mg/L), 1.0mg/L, 1.8mg/L, 3.2mg/L, 5.6mg/L, 10mg/L
- 10) 試験液中の被験物質の分析 : ガスクロマトグラフ質量分析計 (暴露開始時、終了時)

1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度

$E_{50}(0-72h) = 6.9\text{mg/L}$ (95%信頼区間 : 3.1mg/L ~ 12mg/L)

無影響濃度 (NOEC) = 1.8mg/L

2) 生長速度の比較による生長阻害濃度

$E_{50}(24-48h) = 9.9\text{mg/L}$ (95%信頼区間 : 1.7mg/L ~ 457mg/L*)

*: 設定濃度から考えて不適切な値が得られた。

無影響濃度 (NOEC) = 5.6mg/L

$E_{50}(24-72h) = 8.3\text{mg/L}$ (95%信頼区間 : -1.9mg/L ~ -306mg/L*)

*: 設定濃度から考えて不適切な値が得られた。

無影響濃度 (NOEC) = 5.6mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)